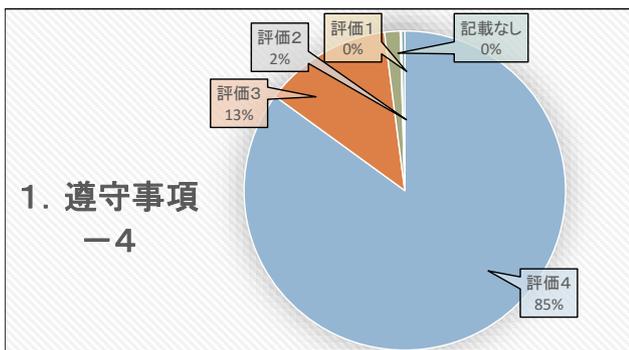
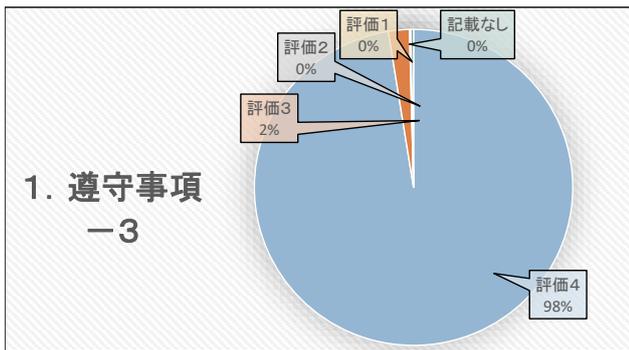
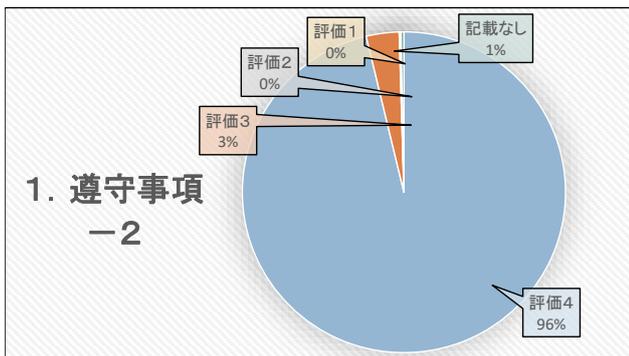
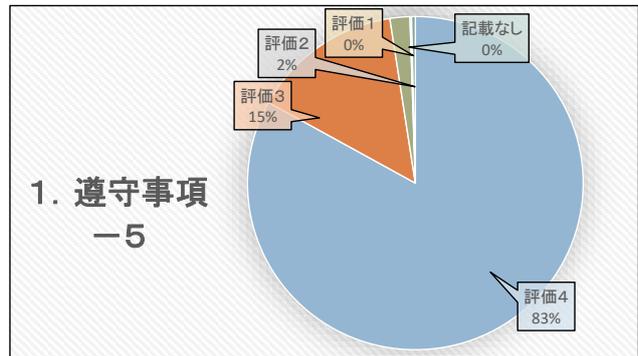
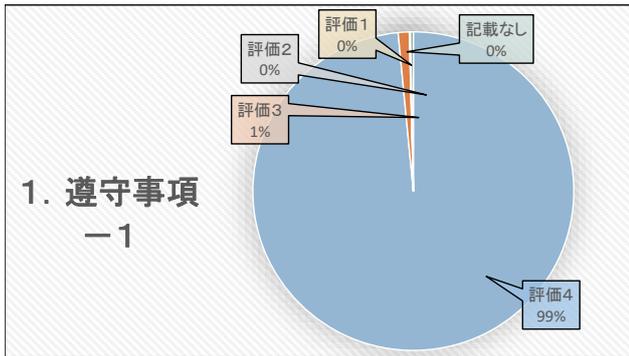


飲酒運転防止にかかる自己チェックシート 「飲酒」に関するドライバーの理解度分布表 (1. 遵守事項)



自己評価の基準

- | | |
|--------------|-------------|
| 4:理解している | 3:概ね理解している |
| 2:あまり理解していない | 1:全く理解していない |

No,	チェック項目
1-1	飲酒運転は重大事故に直結する極めて悪質・危険な犯罪であり、絶対にしてはならない。
1-2	飲酒運転により、失職、経済的困窮から一家離散や自殺などにつながるケースもある。
1-3	飲酒運転は会社のイメージを極端に悪化させ、荷主の信頼を失うだけでなく、社会的信用も失墜し、経営破綻に至る可能性がある。
1-4	酒酔い運転(アルコールの影響により車両等の正常な運転ができない状態で運転)の罰則は、5年以下の懲役又は100万円以下の罰金で、違反点数が35点の免許取消である。
1-5	酒気帯び運転(呼気中アルコール濃度が1リットルあたり0.15mg以上含まれる状態で運転)の罰則は、3年以下の懲役又は50万円以下の罰金で、違反点数が25点もしくは13点の免許取消もしくは免許停止である。